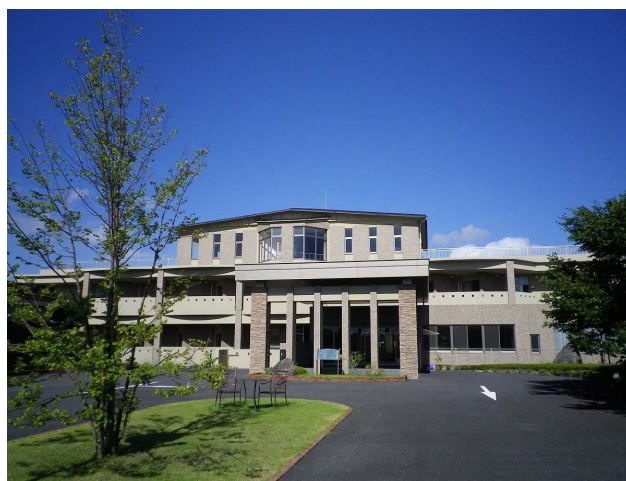


— 多様な取組みでシニアが長く活躍できる環境整備 —

社会福祉法人みのり村

所在地 杵築市
業種 医療、福祉
事業内容 老人福祉・介護事業、障害者福祉事業等
設立年 昭和26年
従業員数 254人（うち65歳以上34人）
高年齢者雇用制度

定年年齢は65歳（平成30年4月に60歳から延長）。



シニア雇用の背景・取組

当法人は、障がい者支援施設、児童発達支援センター及び特別養護老人ホームなどの施設を中心に、多様なニーズに対応したきめ細かな福祉事業を展開しています。

当法人では、年齢を問わず雇用することを基本とし、仕事にやりがいを持ち、元気でいきいきと、そして長く働ける職場づくりに努めています。その結果、現在当法人の60歳以上の職員数は、全体の約25%を占めています。

今年の4月に定年年齢を60歳から65歳に引き上げ、生涯現役で働けるための安定した勤務体制を整えたところです。また65歳以降も本人に働く意欲があり、健康で能力に問題なければ、更に継続して働くことができるようにしています。

加えて、勤務形態も職員の希望があればフルタイムからパートタイムへの転換ができるよう柔軟に対応しています。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

無理なく、長く働いてもらいたいので、職員の健康を何よりも第一に考えています。

最近、施設利用者のために行っていた3B体操（ボールなどの補助具を使った健康体操）を職員にも取り入れ、毎月外部から講師を招き、指導を受けながら実施しています。

また、仕事へのモチベーションを上げるために、永年勤続表彰の年齢要件を撤廃し60歳以降に入職した職員についても表彰の対象としています。

活躍シニアのご紹介 阿部 香月さん（69歳）

私は、カフェ・販売所「Cafe m・歩っ（えむほ）」で、カレーやパン、手作りみそ・漬物などの販売を担当しています。

以前はカメラメーカーの計測管理部門で較正（計器類の狂い・精度を正すこと）の仕事に携わっていましたが、定年退職後にみのり村の厨房担当の求人に応募しました。私にとっては新たな分野への挑戦で不安でしたが、何事もやってみなければ分からないと思い入職しました。

仕事をしていて楽しいのは、お客様や色々な人との出会いがあり、刺激を受けるところです。

コミュニケーションを円滑にするのは難しいですが、協調する気持ちがあればうまくいくと思います。



接客中の阿部さん